

# 看護のプロフェッショナリズムを共有するワークショップ NEWS LETTER

## 第6回 ワークショップの開催報告

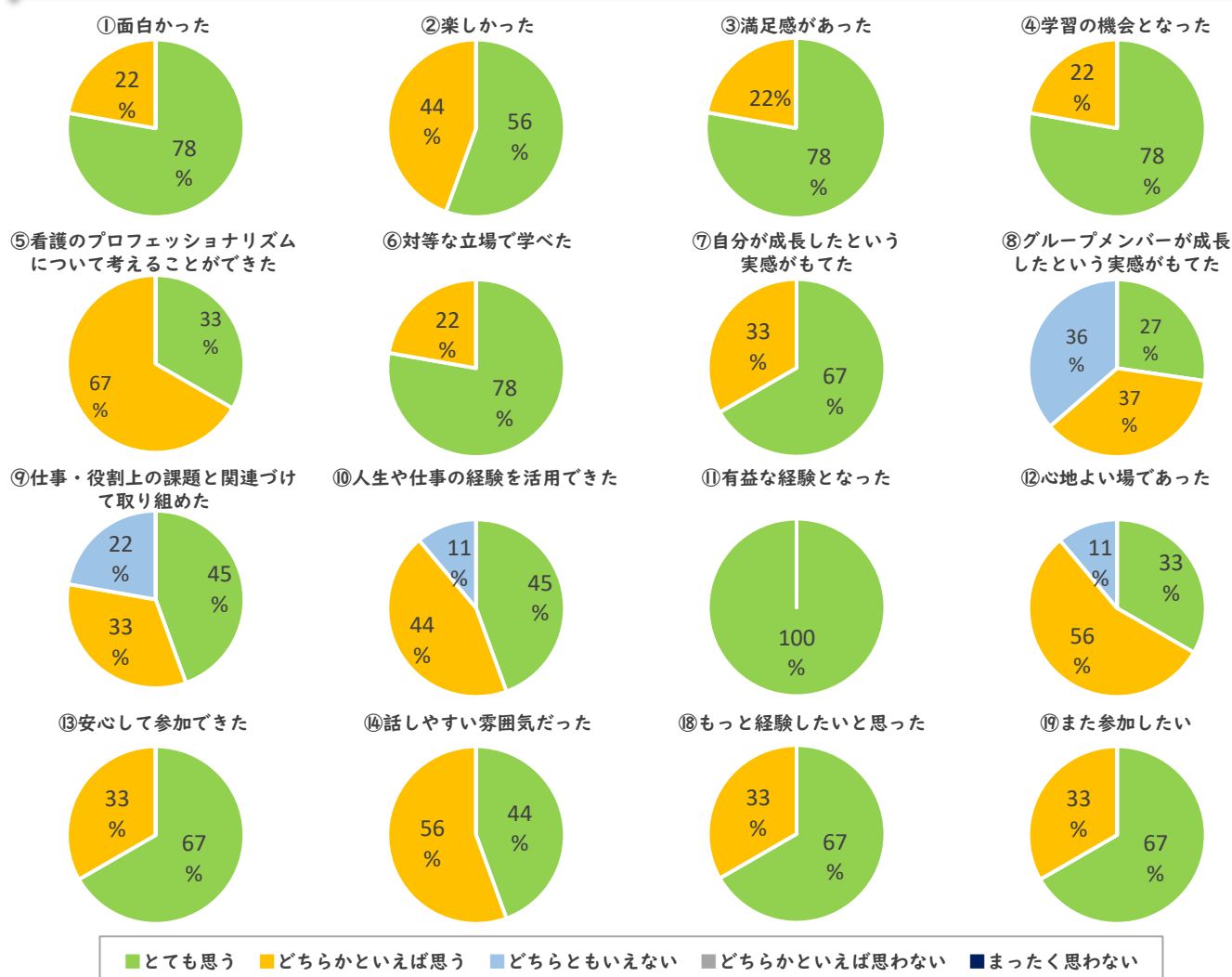
今回は、継続テーマ『立場を同じくして対等に学ぶ』の中で、第5回と同様に「能動的学習者」について考えました。深い学びのアプローチのためには、既存の知識・経験との関連づけや、学習者としての自己の成長を自覚的に理解できることが重要であるといわれています。これらのことを、みなさんと共に体感的に再確認できた素晴らしい時間となりました。

主催者代表 佐藤 政枝

開催日時：2021年9月22日（水）13-15時

参加者：20名（看護職、看護大学生、大学教員、大学院生）

### ●ワークショップ後のアンケート結果（一部抜粋） 回答9名



### 自由記載で頂いた感想やご意見

- ✓ 例え、テーマの以外のところに話題が脱線したようにみえても、最終的には学びに繋がられる柔軟性のあるメンバーと環境の大切さに気づき、自分もその一員として役割を果たせるようになりたい
- ✓ 自分で自分の学びに気づくことの重要性を学んだ
- ✓ 座学だけでなく業務や患者さんへの関わりを通じた学びがあるし、人によって学び方も動機づけも異なることを改めて感じ、視野が広がった
- ✓ 先ずは自分が能動的学習者であるのか、また能動的学習者を育てることができているか、という視点で考えるきっかけをもらった
- ✓ 自分の考えを語ることを通して、改めて自分が大事にしている看護や学生に伝えたいことを認識できた